

---

## 完新世のサハリン島における人間と地形の関係からみた適応戦略

Alexander A. VASILEVSKI

人間と地形の相互作用および島という環境における人間の適応戦略にみられる地形の役割を議論する。著者は大陸と太平洋との間に、島域、移行帯および接触帯を識別した。適応の主な構造的要素は、活発な活動域の部分的な変化、狩猟戦略の急速な変化、そして文化と経済における新制度の感化であった。サハリンにおける人間の居住域の選択についてもここで記載される。

Research Center, Sakhalin State University,  
Lenin str. 290, Yuzhno-Sakhalinsk, Russia